

香川日独協会会報

創刊号



Okt. 92

「香川日独協会」会報 発行によせて



香川日独協会 会長 細川 清

香川日独協会は、1991年10月13日、積年の樹立への期待を一身に集めて船出いたしました。折しも、1990年、10月3日、ドイツ統一がはたされ、翌年の91年は実際に「統一ドイツ」が歩み始めた銘記しやすい、素晴らしい年であったとも言えます。

香川における日独協会設立の動きは、既に古くから折りに触れて肌身に感じておりました。ここに、その設立のあかしとして、この会報がいよいよ発行されることは、当然の帰結であり、われわれの責務であると思います。

会報はすべての会員のものであり、心のつながりをまとめるメディアです。内容を斬新なものとし、生きたドイツと、生きたドイツの心を理解する、小さくて大きい紙面になることを祈念し、新しい気持ちで取り組みたいと考えています。皆さんの素晴らしいアイデアと、可能性に満ちた紙面となるよう、御協力をお願いする次第です。

(香川医科大学医学部附属病院長)

香川日仏協会 会長 入野昭三

フランス文化の紹介と、日仏の交流をとおしての会員の親睦を目的とした「香川日仏協会」が発足して9年になります。語学講座、映画会、パリ祭などの行事や会報の発行など、多くの方々の熱意とご協力に支えられてまいりました。そして姉妹都市縁組の締結など、日仏の友好がいくつか具体化することにもなりました。

もとより国際交流はさまざまの国との理解と親交を目指すものです。「香川日独協会」の設立をお祝い申し上げますと共に、ご発展を祈念し、互いに手を携え、地球人としての香川県民を志向いたしたいものと思います。

香川日英協会 会長 三野 博

香川日独協会の会報発行にあたり心からお祝い申し上げます。

私ども香川日英協会は全国で12番目の日英協会として、本年4月14日に発足いたしました。会員は現在110名の小所帶です。先輩の香川日独協会のご指導をお願い申し上げますとともに香川の国際交流の充実に力を合わせていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



Liebe Mitglieder!

Nicht nur Japan, die ganze Welt rückt durch vielerlei Brücken mit jedem Tag mehr und mehr zusammen. Nicht nur politische und wirtschaftliche Kontakte bestimmen heutzutage das Verhältnis zweier Länder, auch kulturelle und vor allem persönliche Kontakte intensivieren sich stetig. Noch ist das Bild, das man sich in dem einen Land von dem anderen macht, vielfach durch liebgewordene Klischees bestimmt und wird allenfalls durch Nachrichten über politische und wirtschaftliche Entwicklungen erweitert.

Gerade zu einer Zeit, in der die Medien immer mehr an Einfluß auf die Öffentlichkeit gewinnen, bedarf es eines Korrektivs, das sowohl die natürliche Weise vorwiegend an Problemen interessierte Sichtweise des Journalismus als auch die allein idyllisierende der Tourismusbranche ergänzt. Das kann am besten durch persönliche Studien und Reiseerfahrungen sowie durch vielfältige menschliche Kontakte geschehen. Der beste Rahmen, sich im eigenen Land mit anderen darüber auszutauschen, ist eine Deutsch-Japanische Gesellschaft, und hier liegt eine der großen Aufgaben der "Kagawa Nichi-doku Kyōkai". Kenner und Freunde, aber auch Kritiker Deutschlands finden in ihr einen Ort des Kennenlernens, des Beisammenseins und der Information.

Japan und Deutschland mit ihrer in den letzten hundert Jahren so ähnlichen Geschichte haben auch in der Gegenwart erstaunlich viele Gemeinsamkeiten. Als technisch und kulturell hochentwickelte Länder haben sie sich gegenseitig viel zu geben, gleichzeitig sehen sie sich vielen gleichartigen Problemen gegenüber und haben sich vor der internationalen Gemeinschaft zu verantworten.

Es wäre schön, wenn auch die Deutsch-Japanische Gesellschaft Kagawa mit ihren begrenzten Möglichkeiten auf der Ebene des persönlichen Austauschs einen kleinen Beitrag dazu leisten könnte.

In diesem Sinne freue ich mich herzlich darüber, daß sich auch in Kagawa so viele an Deutschland Interessierte zusammengeschlossen haben, und wünsche der Gesellschaft ein gutes Gedeihen und ein erfolgreiches Wirken!

Hans Michael Schlarb

親愛なる会員の皆様へ

日本のみならず全世界が諸々の架橋によって、日ごとにますます近くなりつつあり、政治、経済だけでなく、文化的・個人的交流も強くなっています。

しかし、人が他国に抱くイメージはありきたりの文句によって定められていたり、せいぜい政治的、経済的な情報で拡大されているにすぎません。

マスメディアが世間に対する影響を強めている現代では、それを修正するものが必要で、当然ながら、問題のみを見つめようとするジャーナリズムと、ひたすらロマンチックな夢だけをかきたてようとする観光業者とを補足する必要があります。

その最良の方法としては、個人が旅行や研究をし、人的交流を深めることなのです。このことについて、自國に居ながら、他の人と意見を交換する良い場が日独協会であり、これが香川日独協会の課題でもあるのです。ドイツ通の人も、またドイツに批判的な人もここで知り合いになったり、情報を得ることができます。

日本とドイツは近世においては似かよった歴史を持っているので、現代でも多くの共通点があります。また、技術的、文化的に発達した両国は、直面している国際社会に大して責を負っているともいえます。

香川日独協会の力は小さくとも、個人的交流の場で、わずかでも貢献できれば素晴らしいと思います。私はこの香川に、ドイツに心ひかれる多数の方がいらっしゃるということをうれしく思い、香川日独協会のご発展を祈念する次第です。

H-M シュラルブ

ちょっとお耳を

- 美術・芸術：ヴィーン幻想派展（オーストリア）：高松市立美術館10月16日（金）から11月15日（日）まで。入場料（一般）800円/ハーゲン弦楽四重奏団演奏会（オーストリア）：志度音楽ホール'93年3月6日（土）19:00開演。料金（一般）5,000円

〈平成3年度 行事報告〉

行事報告

1991年 [7月21日(日)]

講演「ドイツと日本 その文化と生活」 香川県文化会館 芸能ホール

「ちょびりドイツに触れてみませんか」と題し、東京女子大学名誉教授の村田豊文先生にご経験を通じた異国文化のトリップをご熱演いただきました。

ゲストに、日本チター協会会長、チターハウスナイトウ代表の内藤敏子先生をお招きしドイツ民族楽器のチターのご説明や、映画「第三の男」のテーマ曲などをご演奏下さいました。

今回は「香川日独協会をつくる会」が香川日独協会設立にむけて開催したもので、場内満席の講聴者もドイツへの魅力をさぞ、ご満悦されたことでしょう。

[10月13日(日)]

設立総会及び懇親会

ホテルリッチ高松(現リーガホテルゼスト高松)
ダイヤモンドの間

平井城一香川県知事をはじめ、財団法人香川日独協会より吉田茂孝常務理事他、多数の来賓の出席を得るなか、当会理事の紹介、会則の披露と会の運営についての説明が行われました。

当会を代表して、細川清会長より「ドイツと日本の友好・親善のために、香川にもようやく日独協会を発足することができましたことは、大変よろこばしいことです。文化・芸術・語学などを通じ、今後なお一層の相互理解の進展と、交流を積極的に推進していくことを」と挨拶。また、香川ジュニア合唱協会よりコーラスのプレゼントがあり、晴れやかに当会の幕が開けました。

普通会員93名、賛助会員37社、学生会員9名、名誉会員5名の方々と、より一層のドイツとの友好と親善を推進していきたいと思います。

1992年 [1月19日(日)]

新年会

穴吹情報ビジネス専門学校 テクノホール

・新年を迎え、新しい出会いと笑いをもとめて、ビアーパーティを行いました。

会員の皆さんから持ち寄っていただいた、手作りのお料理やケーキ、ドイツワイン、そして、ドイツ歌曲の披露などアットホームな会に感激して下さった方は多いようです。

ザクセンハウゼンの居酒屋街のように、大きなテーブルを囲んで気楽にお酒が楽しめるのは、やはりドイツならではの光景です。今後も、このような会を多數催すのも、おもしろいかもしれません。

その他

- '91年10月21日（月） オスワルド&ユルゲン・ツァーン
チターとシュランメルギター デュオコンサート日本公演 後援
高松商工会議所会館大ホールにてツァーン親子のチターコンサートを開催いたしました。
チターの本場より演奏家をお招きして、生の演奏を聴く機会を得ましたことは、大変よろこばしいこととともに、当会の発足が、このチターとの縁からといって決して過言ではないでしょう。
 - '92年5月12日（火）から1年間 ドイツ語会話教室
耳と口で覚える会話を中心としたドイツ語を気軽に楽しみ、ドイツ旅行などのお役に立てばと会話教室を開催しています。
 - ・日時：毎週火曜日 午後6時から8時まで
 - ・場所：ラクダヤ洋装店2階（高松市丸亀町宮脇書店筋向い）
 - ・費用：月4,000円
 - ・講師：聖マルチン病院医師 重成 憲裕
 - ・お問い合わせは、重成宅 TEL（0878）43-6712
 - '92年7月21日（火） アネットさんを送る会
スカイラウンジ国際（百十四銀行本店ビル）にて、名誉会員アネット・デーナーさんの帰国パーティを開催し、会員他40名のご出席をいただきました。
香川県国際交流課に昨年7月より勤務され、若い感性で様々な交流の場でご活躍ください、私たちに、より身近な、本当の国際相互理解について教えてくださったように思います。
お別れするのはさみしいのですが、アネットさんの今後のご活躍をお祈りします。
 - ホームステイinかがわ
7/25～8/3 松岡美美子さん宅
ロマンバウロさん（男性23才）フランクフルト出身
8/24～9/2 中村 敏子さん宅
カローラ・ブリンクマンさん（女性22才）フランクフルト出身
8/26～30 多田 佳代さん宅
ミヒャエル・ギールさん（男性18才）バイエルン地方出身
9/2～7 井上一男さん・薫さん宅
ゲオルギア・フォン・シュリフェンさん（女性23才）ボン出身
- すてきな交流が行われた様子です。

ちょっとお耳を

- ドイツの気温は：現在5℃前後。旅行にはセータをお忘れなく。

ドイツ観光は北にメルヘン街道、南にロマンチック街道をメインとしたツアーや、古城やライン川をめぐるコースもあり、5日間で30万円から十分に楽しめます。（JTB高松支店）

異国へ出かけた時のちょっぴり不思議な体験やエピソードが誰にもあるようですね。今回はお2人にお願いしました。

その1

国境の村でのにがーい・はなし

オーストリアとの国境エーデルワイスの咲き乱れるブランネンブルク村のこと。ほぼ中央部に唯一母国と交信ができる小さい郵便局があります。かの地に着いて2日目。交換に10分も必要な国際電話なので正午より少し早めに。『昼休みなのでドアを閉めます。本当にいいんですか？』「おかまいなく！」……（13時）係の人はまだ……（13時半）あれー……（14時）いっこうに……（14時半）トイレが気になってきた……（15時）『いやー、よく辛抱されましたネ』このドイツ・チロルの村では12時から15時までが昼休みでした。苦学生の第一歩でした。

茨城日独協会 浦 治 男

その2

あの森を越えて

「あの森を越えて」、西洋のおとぎ話によく出てくる言葉です。子供の頃からずっと疑問に思い続けてきたこの言葉が、私の中でやっと立体の映像になりました。

四国生まれで、四国育ちの私にとって「森」とは未知のものであり、「赤ずきんちゃん」を読んだときも、シェークスピアを読むときも、「森」という言葉を安易に読みとばしてきたように思います。というよりは、むしろ「森」という言葉を勝手に「山」に近い情景を想像しながら読み進めていたようにも思います。

これまで、アンデルセンもグリムも、その他の文学小説さえも、日本流の情景を自分でつくり、作者の本当に表現したいことを無視していたことに気付きました。

この事に気付けただけでも、私のヨーロッパ旅行は、有意義であったのではないでしょうか。これまで読んだ小説も、これからもう一度読みなおすことによって、まったく新しいものになると思います。本当に多くの課題をかかえて帰ってしまったものです。

ドイツに限らず、海外旅行は、これまでの自分の持っているまちがった価値観を知ることができる良いチャンスであると思います。そのことに気付くことによって自分の世界が広がっていくのではないでしょうか。

あの「森」を越えた向こうになにがあるのか、これからが楽しみです。

Y.T22さい

ちょっとお耳を

●Christmas cardのシーズン：ドイツへの差し出し期限は12月17日です。ポストカードは70円、書状20gまで90円。ただし「クリスマスカード」と封筒に表記し、カードにはメッセージのみとすること。(航空通常郵便物料金を参考)

行事についての アンケート結果

事務局だより

香川日独協会に対して期待することを会員の方にアンケート調査し、92名の方からご回答いただき下記のような集計結果となりました。

Q. 次のような催しがあれば積極的に参加したいと思われる項目は？（複数回答可）

- A. 35人 1. ドイツ語の勉強会
19人 2. 生のドイツ語をしゃべりあう会
43人 3. 使節団、来日ドイツ人などの交流会
34人 4. ドイツ映画の会
59人 5. ドイツに関する文化的催物（例えば音楽会、講演会、その他）
25人 6. 日独協会主催のドイツ旅行
17人 7. ドイツからのホームステイの受入れ
7人 8. 子弟のドイツ留学
36人 9. ビアパーティなどの会員相互間の親睦会

「ドイツに関する文化的催し物」「使節団・来日ドイツ人との交流会」の意見が多く、全体的にもドイツとの交流を希望されている意見が多いようです。

「ドイツ語の勉強会」「生のドイツ語をしゃべりあう会」の希望もありましたので、先般より、当会理事の重成さんが会話教室をスタートしてくださいました。

ご希望の方は、ぜひご参加ください。（4ページ参照）

逆に、「ホームステイの受入れ」や「子弟のドイツ留学」を希望される方が比較的少なく思えました。

事務局では、このような皆さまのご意見を参考に、楽しみながら日独友好が実現できる多彩な催し物を企画する予定です。

ご協力、ありがとうございました。

会報ネーミング募集

会報を発行することになり、ふと考へた。会報という呼び方よりも、もっと良い呼び名があるはずと。

当会報のネーミングを募集します。ドイツらしいもの、交流の場に相応しいネーミングをお考えいただき、事務局までご連絡ください。

また、会報のみならず、当会のシンボルマーク、ニックネーム、活動、企画など考えて行きたいと思っていますので、ご協力よろしくお願いします。

スタッフ募集

当会報は、年2回の発行を予定しています。おもしろく、見やすく、情報満載の会報とする為に、事務局では「会報編集スタッフ」を募集します。

会員自身による、会員間の交流誌を目指して「われこそは」「やってみよう」と思われる方は、事務局までご連絡ください。

その他、会報に関する情報、写真、イラストなども、ご応募お待ちすると同時に、こちらからご寄稿をお願いする場合もありますが、その節はよろしくお願いします。

ご案内

「平成4年度 香川日独協会総会」を10月24日（土）午後5時から7時30分までラポールイン・タカマツにて開催します。今回は、神戸ドイツ連邦共和国総領事館のご協力を得て、統一後のドイツの様子、近況などについて、ご講演をお願いしています。

ふるってご参加くださいますよう、お待ち申し上げます。

ちょっとお耳を

●ドイツ語講座：会話を楽しみたい人は4ページにて。その他、語学研修センターにて、初級・中級コースと行われています。詳しくは、鯉香川県語学研修センター TEL (0878) 21-0651へ。

——どのくらいご存じですか？——

- 国名は？ ドイツ連邦共和国 (Die Bundesrepublik Deutschland)
- 面積は？ 約35万7,046km²
- 人口は？ 約7,988万人
- 首都(人口)はどこ？ ベルリン (333万人)
- 民族構成は？ ドイツ人
- 主要言語は？ ドイツ語 (公用語)
- 主要宗教は？ プロテスタント、カトリック
- 通貨はなに？ ドイツ=マルク (円換算：'92年9月1日DM1=¥88.69)
- 元首はだれ？ 大統領：(現) Weizsäcker大統領
- 建国はいつ？ '90年10月3日 東西ドイツ統一 (ドイツ帝国建設は1871年)
- 国連加盟はいつ？ '73年9月18日
- 国旗は？ 黒・赤・金(黄)の横三色旗
ナポレオン軍と戦ったプロシア軍の「黒の服・赤い肩章・黄色のボタン」という軍服に由来している。
- 日本との時差？マイナス8時間
- 交通は？ 成田空港からフランクフルト空港までの直行便で12時間前後。ヨーロッパの主要都市からドイツの各都市へは多数の空路や、国際列車が通じている。

*学研「国際情報大事典PASPO」参考

編集後記

- 会報の発行がずいぶんと遅れ、会員の皆さんにご迷惑をかけましたことを、お詫び申し上げます。
- この会報の編集をはじめて、この香川にも、盛り沢山の「ドイツ」があふれていることに気がついた。ドイツ語で語った名前の店もある。パン屋に行けば、ドイツパンも珍しくはなくなった。音楽も、美術も、文化も多い。今まで、気づかなかつた異国文化に、興味を覚えるのであった。
- 来県している研修生、留学生は日本語がうまい。安心して、日本語で語りかけている。意思や情報の伝達を行う時は、私たちは相手の国の言葉で話をしているだろうか。戸惑いや敬遠をしてはいないだろうかと、自分に言い聞かせるのであった。

会員数 ('92年5月1日現在)	
●賛助会員	47名
●名誉会員	4名
●学生会員	10名
●普通会員	130名
計	191名

ちょっとお耳を

- ドイツ料理店：香川県内には「ドイツ料理」といった項目の店はない！料理店はもちろん、コーヒー、パン、ワインについて、おすすめのお店を、どなたかご存知ないでしょうか。

香川日独協会会報「創刊号」

1992年10月1日発行

発行：香川日独協会

〒761-01 香川県高松市新田町甲34

株タダノ開発本部内

TEL(0878)44-2988 FAX(0878)39-5773

発行責任者：会長 細川 清

編集：大坂靖彦 水谷正裕
山下美博 多田羅光代

印刷：株 美巧社